

中 国

繊維業況

ポリエステル短繊維価格が急上昇

中国化繊情報網によると、中国国内のポリエステル短繊維（直紡用 1.4d）価格が上昇している。ポリエステル短繊維価格は 9 月末以降、綿花価格上昇の影響を受け上昇基調で推移していたが、11 月第 1 週には、かつてない急上昇を見せた。11 月 5 日、わずか 1 日で前日比 1,400 元/トンの値上げ価格がオファーされ、ポリエステル短繊維価格は 15,000 元/トンに達し、歴史的な最高水準であった 13,700 元/トンを上回った。その後、週末にかけても値上げの基調が続き、11 月 7 日には 17,000 元/トンと週初めから 3,800 元/トンの大幅な価格上昇となった。

中国化繊情報網では、このような急激なポリエステル短繊維の価格上昇の要因として、

- 綿花価格の高騰（トン当たり 30,000 元を突破）、
- ポリエステル原料価格の上昇、
- ポリエステル短繊維の需給バランスが 8 月以降タイトに推移、
- 米国の量的緩和政策による金融緩和で商品市場に資金が流入しやすくなったこと、

の 4 点を挙げている。

綿花とポリエステル短繊維の価格の推移をみると、下表の通り、約 2 年前の 2008 年 11 月 21 日には、綿花価格は 10,960 元/トンであったが、その後上昇が続き、2010 年 11 月 7 日には 30,130 元/トンと 175% 上昇した。同期間にポリエステル短繊維は 6,900 元/トンから 16,600 元/トンへと 141% 上昇した。2 つの素材の価格差は当時の 4,060 元から現在は 13,530 元へと大きく開いていることから、ポリエステル短繊維への需要がさらに拡大し、ポリエステル短繊維価格の上昇余地が依然としてあるという見方もなされている。

ポリエステル短繊維のオファー価格（2010 年 11 月 1～7 日）

	11.1	11.2	11.3	11.4	11.5	11.6	11.7
価格 (元/トン)	13,200	13,300	13,400	13,600	15,000	16,500	17,000

綿花価格とポリエステル短繊維価格の比較（元/トン）

	2008/11/21	2010/11/7	上昇率（%）
綿花（タイプ 328）	10,960	30,130	175
ポリエステル短繊維（1.4d）	6,900	16,600	141
価格差	4,060	13,530	

パキスタン

繊維輸出

輸出業界、ポリエステルSの輸入関税ゼロ化を要請

パキスタン繊維輸出協会（PTEA – Pakistan Textile Exporters Association）は、ポリエステル短繊維の輸入関税の無税化を政府に要請した。

パキスタン政府は、7月1日付でポリエステル短繊維の輸入関税率を4.5%から6%に引き上げた（本誌 No.864・2010年8月10日号で既報）が、同協会は、洪水により綿花の供給量が内需を20%下回っている問題を解決すべく50万梱の綿花をインドから輸入することとなったものの、インド側がこの約束を守っておらず、綿花の入手が困難となった国内繊維製造業者達はポリエステル短繊維を綿花の代替素材として使用する選択肢しかなく、その結果、国内の同繊維メーカーはフル稼働しているものの内需が供給を3割も上回っていることを理由に、政府に対し今回の要請を行ったもの。

米 国

M & A

Kiri、DyStarの北米事業も買収

インドの染料メーカーKiri Dyes & Chemicals Ltd.傘下のKiri Holding Singapore Pvt. Ltd.は10月29日、テキスタイル・皮革向け染料メーカーDyStarの北米事業（年商：約1億ドル）をPlatinum Equity, USA（本社所在地：Charlotte, NC）より買収した。

今回の買収の対象となるのは、DyStar North AmericaとColor Solutions InternationalのReidsville, NC工場・倉庫およびSouthgate, CA倉庫。今回の買収でKiriは、北中米でのDyStarの取引先を引き継ぐことになる。

Kiriは2009年12月、DyStarのドイツ事業（DyStar Colours Distribution GmbHおよびDyStar Colours Deutschland GmbH）を買収している。